

第7回 横浜シーサイドトライアスロン大会 エントリー開始！ ～9月25日(日) 開催～

参加者
募集

■ 6月10日(金) エントリー開始！

毎年、秋に横浜・八景島シーパラダイスをメイン会場として開催される、横浜シーサイドトライアスロン大会。八景島の秋の風物詩として、7回目の開催となる今年は9月25日(日)に開催し、約1,080名の選手が八景島周辺を駆け巡ります。

誰でもチャレンジしやすい距離のトライアスロンや障害のある方のレースであるパラトライアスロン、スイム・ランの2種目で競われるアクアスロン、小学生から参加でき、親子で楽しめるペアチャレンジ、仲間と一緒に参加できるリレーなど、多くのカテゴリーがあり、たくさんの方が楽しめる大会となっております。

エントリー受付は、**6月10日(金) 正午から7月10日(日) まで、先着順**となっております。
皆様のご参加お待ちしております。

大会概要

大会名称	第7回 横浜シーサイドトライアスロン大会
開催日	平成28年 9月 25日(日)
会場	横浜・八景島シーパラダイス、金沢工業団地周辺
主催	横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会 【構成団体】 横浜市、(公社)日本トライアスロン連合、(公財)横浜市体育協会 他
募集人数	約 1,080名 (詳細は裏面)
募集期間	平成28年 6月 10日(金) 正午 ～ 7月 10日(日) まで (先着順)
申込方法	大会ホームページから申込 http://sea.tri.yokohama/ <input type="text" value="横浜シーサイドトライアスロン"/> <input type="submit" value="検索"/>
問合せ先	横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会事務局 TEL : 045-680-5538
取材	上記問合せ先にお気軽にご連絡ください



トライアスロン

カテゴリー	競技距離	定員	対象
一般の部	25.4 km スイム：400m バイク：20km ラン：5km	800名	高校生以上のJTU（日本トライアスロン連合）登録者
パラトライアスロンの部			高校生以上の方 パラトライアスロンカテゴリー-TRI2～6の方 ※TRI6の方は、お問い合わせください。
リレーの部		50組 150名	高校生以上（3種目を2～3名のリレー方式）

アクアスロン

カテゴリー	競技距離	定員	対象
一般の部	5.4 km スイム：400m ラン：5km	70名	高校生以上
パラアクアスロンの部			高校生以上 パラトライアスロンカテゴリー-TRI2～6の方
ペアの部		15組 30名	2名でのリレー方式 高校生以上
ペアチャレンジの部（A）	1.3 km スイム：200m ラン：1.1km	15組 30名	2名でのリレー方式 スイム：高校生以上 ラン：小学生低学年
ペアチャレンジの部（B）	2.2 km スイム：200m ラン：2km		2名でのリレー方式 スイム：高校生以上 ラン：小学生高学年

参加料金

トライアスロン		アクアスロン	
カテゴリー	参加料 ※環境協力費含む	カテゴリー	参加料 ※環境協力費含む
一般の部	16,050円	一般の部	8,050円
一般の部（高校生）	10,050円	パラトライアスロンの部	8,050円
パラトライアスロンの部	16,050円	ペアの部	8,100円
リレーの部	24,150円	ペアチャレンジの部（A）	5,100円
		ペアチャレンジの部（B）	5,100円



環境協力費
(カーボンオフセット費)
50円（一人）

『なんで「50円」なの？』
過去の大会出場者が電車等で会場まで移動したことによるCO₂排出量（1人あたりの往復分）の平均値が4.3kg。これを10円/kgと設定し、往復分のCO₂をオフセットします。

【横浜ブルーカーボン事業】

～みんなで育てよう、地球を守る海の力～

トライアスロン大会は、「自然にやさしいトライアスロン大会」を目指しています。

今大会は大会実行委員会と本市との協働による地球温暖化対策「横浜ブルーカーボン事業」に取り組んでいます。参加者の会場までの移動により生じるCO₂排出量を金額に換算し、環境協力費でオフセット（埋め合わせ）する取組です。

参加者からの環境協力費でブルーカーボンクレジットを購入し、わかめの栽培・地産地消などを支援することで間接的にCO₂削減に繋がります。

お問合せ先

市民局 スポーツ振興課担当課長	杉本 光明	TEL 045-226-5036
温暖化対策統括本部 プロジェクト推進課長	岡崎 修司	TEL 045-671-2636
		(ブルーカーボン事業)
(公財) 横浜市体育協会 トライアスロン推進部長	金子 忠彦	TEL 045-680-5538

※お問い合わせや取材についてはトライアスロン推進部長までお願いいたします。